

5期20年を振り返って

新市誕生から5期20年、初代能代市長として市のかじ取りを担ってき
た齊藤市長が4月22日(水)に退任しました。
退任に当たり、メッセージをいただきましたのでご紹介します。



「人の世の人の情けに生
きる我 人の世の為 誠尽
くさむ」私の座右の銘であ
ります。

平成18年3月に新能代市
が誕生し、新能代市の初代
市長に就任して以来、20年
間にわたり、多くの温かい
支えを胸に刻みながら、能
代市の発展のため、誠心誠
意、精一杯の真心をもって、
合併前からの諸課題の解決
にあたるとともに、新市の
総合計画に掲げる「わ」の
まち能代の実現に向け、幸
福共創の理念のもと、様々
な施策を展開してまいりま
した。

今、将来に向けた明るい
兆しも見え始め、市民の皆
様と共に、種をまき、地道

に大切に育ててきた結果と
して、花が咲き、実が結ん
できているという手応えを
実感しております。

ここまで市政を推進する
ことができましたのも、市
民の皆様のお力添えのたま
ものと、心から感謝を申し
上げます。

人口減少や少子化・高齢
化、自然災害の激甚化・頻
発化、物価高騰など、市民
生活にも大きな影響を及ぼ
す難しい状況の中で、市政
運営のバトンを次代に引き
継ぐことになりましたが、
市民の皆様、議員の皆様、
そして職員の皆様が手を取
り合って課題に取り組んで
いただくことで、豊かな自
然や魅力ある地域資源にあ

ふれる我がふるさと能代市
に「生まれてよかった」「育
ってよかった」そして「住
み続けてよかった」と、誰
もがそう思える明るい未来
が開けることを私は信じて
おります。

結びに、皆様方のご健勝
とさらなるご活躍を心より
ご祈念申し上げ、御礼のあ
いさつとさせていただきます。
20年の長きにわたり、
大変なご厚情を賜り、本当
にありがとうございました。

齊藤滋宣